



旭P連だより

旭川市PTA連合会

【事務局】
旭川市六条通五丁目
日章小学校三階
TEL 二三・二九一六番
FAX 二三・二九一七番
【発行責任者】 村井為敦



「変化こそ安定」

子どもたちとともに 子どもたちのおかげで



旭川市PTA連合会 会長 村井為敦

今年度も旭川市PTA連合会の活動に多くの皆様方の協力をいただきまして、各種事業を無事に終えることができました。心より感謝、御礼を申し上げます。

また、旭川市PTA連合会に出向していた役員の方々の皆様、一年間お疲れ様でした。本当に助けていただきました。この経験が皆様方のこれからのPTA活動のお役に立てばと思います。

さて、私は昨年の総会で会長に就任しましたが、第一回理事会の挨拶で次のようなお話をさせていただきました。

「市PTA活動を推進していくには、変化が必要で、変化と言っても、そんな大それたことを考えているわけではありません。これまでの旭P連の素晴らしい事業や活動を、維持・継続し、さらに発展させていくためには、前年にならなくていいだけでなく、刻々と移り変わる時代と世の中の流れに合わせていかなければなりません。つまり、『変化こそ安定』につながるのだと思います。」

また、PTA活動の取り組みは、子どもたちのためにと大上段に構えるよりも、『子どもたちとともに』楽しみながらという姿勢でよいのではないかと思います。そして、『子どもたちのおかげで』PTA活動の充実感を味わえる、そんな思いを大切にしながら、皆さんと共にこの一年のPTA活動に取り組んでまいりたいと考えております。

ここでお話させていただいた「変化」は、各専門部の活動や事業の中でのいろいろな形となつて現れてきました。その一つが、二月八日に開催した「キャンドルナイト」OKAWAで、これまでの冬の事業を見直すところから始め、企画・計画を練り上げ、旭川冬まつり実

行委員会様のご協力もいただき実現したものです。キャンドルナイトは、暖かいロウソクの灯りの中で心地良い時間を過ごしてみようというのですが、参加された皆さんは、大いに満足された様子でした。アンケートでは、ほぼ全員から「来年もぜひ参加したい」との声が寄せられ、とてもうれしく思っております。できればこの事業が次年度以降も継続事業となつていくことを期待しています。

また、今年度忘れてはならない出来事のひとつが旭川市立聖園、北部常盤中学校三校の閉校であります。少子化のため仕方がないとは言え、これから先のことを考えるとやはり不安になります。四月から旭川市立中央中学校へ通う生徒の皆さんは、新しい環境に戸惑うこともあるでしょうが、どうか輝かしい思い出、歴史を作つていっていただきたいと思っております。

最後にお知らせをさせていただきます。今年度は日本PTA全国研究大会が札幌市で八月二十一日・二十二日に開催されます。この札幌大会を盛り上げ成功させるためにも、旭川から多くの参加をお願いしたいと思っております。

旭川市PTA連合会ではこれからは皆様とともに進んでいくと思っております。どうか皆様からのご意見、ご指導、ご協力をよろしくお願いたします。

PTA研究大会を終えて

旭川市PTA連合会 副会長 鈴木玲子

昨年の十一月二十三日(日)、第五十五回旭川市PTA研究大会が旭川市地産産業振興センター、旭川市神楽公民館を会場に六八五名の参加にて開催されました。

「子どもたちの健全な成長を願って、共に学び、共に成長を」を大会テーマに掲げ、五月の早い時期から部員全員で昨年度のアンケートをふまえながら、自分たちがやってみたいことをたくさん時間をかけて計画して参りました。会長の意向もあり、昨年よりグループディ

スカッションを増やしたのも新しい試みでした。部会は「学校支援」「PTA活動」「地域連携」「多様な個性との共生」「家庭教育」「スポーツ育成」「読書活動」「子どもの安全」の八つに分かれ、どの部会もみなさんが熱心に耳をかたむけられ、また活発な意見交換があり、中身の濃い充実した研修となりました。



旭川市PTA研究大会

これらの内容につきましては、研究大会集録としてまとめ各学校に送付しておりますので、どうぞご覧ください。次年度もみなさまとついで、共に学びあえるより良い研究大会を目指して参ります。積極的なご参加、ご協力をよろしくお願いたします。

おわりに、本研究大会の開催にあたりご臨席賜りました来賓の皆様、また貴重な講演、提言、助言をいただきました関係各位、大会運営にご尽力いただきました主管校旭川市立末広小学校PTAをはじめとする北部ブロックの皆様、お手伝いいただいた全役員の皆様、研修部員の仲間の皆さん、そして研究大会にご参加いただいたすべての皆様にご協力をお願いいたします。ありがとうございます。

笑顔あふれる母親研修会

母親委員長 村岡規佐子

去る九月七日(日)、神楽公民館において二四名の参加者をお迎えし開催しました。

母親委員一同、参加者に満足していただけたような研修会を目指して準備を進めましたが、その甲斐あって各部会が魅力的で、とても良い研修会になったのではないかと感じております。全体会では、「声を出して笑顔で歌おう！」

身体も心もリフレッシュ」と題して、講師横尾美穂様のエネルギーッシュな歌声、指揮に引き込まれて、参加者全員で「オーハッピーデー」を楽しく歌いました。

「Power of smile」幸せのエネルギー」というテーマは、「子ども達に笑顔になつてもいいから、先ず大人が笑顔になろう」という思いが込められております。その思いそのままに笑顔あふれる研修会となりうれしく思っています。



最後になりましたが、ご参加くださいました講師の皆様、私たちの想いを受けとめて協力くださいました講師の皆様、母親委員を代表してあらためて深く感謝申し上げます。

総務部の一年を振り返って

総務部担当 副会長 本間公浩

総務部が担当する大きな事業の一つが教育懇談会です。

今年度は、十月二十四日に開催しましたが、旭川市及び市教育委員会側からは、市長を始め学校教育部長、社会教育部長、子育て支援部長、そして各担当の方々総勢十六名の皆様にご出席いただきました。

教育懇談会は、日頃接することのない市及び市教委側と意見交換をすることで、それぞれの問題点、改善点をお互いに共有し、未来志向に立つて子どもたちのために何が出来るか考える場であると考えております。

その上で、今後さらに意義のある教育懇談会としていくために、市及び市教委側とより良い関係を築き、すべての会員の皆様に内容がよく伝わるような工夫と努力をしていきたいと考えております。

総務部の担当するもう一つの大きな事業がビールパーティーです。この事業は七年目を迎えます。会員の皆様にもすっかり定着した感があります。今回も、学校、PTA、OBから、多くの皆様にお越しいただきました。ここには日頃集まる会議とはまた違ったそれぞれの顔があり、日々大変な日常を忘れさせてくれる一時でもあります。貴重な交流の場ともなっているビールパーティー、今後も末永く続けていきたいものだと考えております。

最後になりますが、総務部は今後も単Pとのつながりを大切に身近な活動を目指してまいりますので、皆様の変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いたします。

生きる力を学べる 子どもを育てるために

事業部担当 副会長 佐々木直人

私たち保護者の役割の一つに、「子ども達に『生きる力』を教えること」があると思っております。そのためには、学校だけではなく家庭や地域の連携が必要だと考えます。そこで、PTA連合会で出来る事は無いか、生きる力つてなんだらう、そんな事を皆で話していただけたらいいなと、自分達の問題点を見つけて、考え、学び、行動する。そして、集団の中で自分の立ち位置を見つけ、豊かな人間性を身に付ける。そんなことを子ども達に学ばせる一つの手法として体験型の事業を実施してはどうだろうか、という意見で、P連ならではの事業を考えました。

今年度、試験的に行つた宿泊を伴う体験型事業で、初めて会つ子ども達の参加者同士が、今まで体験したことのない事を共に協力し合い行動する事で仲良くなり、自分の役割などを見出し、一つ一つの課題をクリアしていったように感じ大変嬉しく思いました。最初は、ゲームや本を読んでいた子ども、しどろもどろと寝ていました。また一緒に遊ぼうね、と言つた子ども達の言葉が印象的でした。そして、冬にはキャンドルナイト「OKAWA」を開催。初めて実施した事業でしたが多くの皆様の協力により、とてもよいものになりました。子ども達が考えて作成した作品のロウソクに火が灯る「きれい」と歓声が上がり、ゆらゆらと揺れる炎にしばしば見とれていました。冬まつり期間中と言つてもあり、観光客が写真を撮る姿が見られ、旭川の冬のPR出来た様に感じました。まだまだ課題が多いですが、自分達で考え実行して達成する喜びと、他の人達を感動させる体験が出来たのではないかと思います。

子ども達の輪を作る、仲間を作るには単発の事業では中々難しく思います。例えば、過去に数回行った宮崎県との国内交流事業で、約二週間に渡る交流で子ども達はものすごく仲良くなりました。部活の子ども達は試合や発表会を通じてお互いの存在を知り、中学、高校と同じチームになるなど仲間になり、地元意識が強まりました。その他の子ども達にも、その様な機会を与えてあげたい、一緒に遊んだ仲間を作つてあげたい、仲間を作ることで、中一ギャップや引きこもり等の抑制になるのではないかと、また、近年、社会が豊かで便利になる中で、子ども達の自然体験、社会体験、生活体験などの体験が減少している状況を踏まえ、子ども達の健全な成長にとって体験がいかに重要であるかを考え、できる事業を展開していきたいと事業部は考えています。

最後に、皆さまの理解とご協力の下で成り立つPTA連合会です。皆さんと一緒に協力し合い、子ども達の育成の一助となればと思っております。皆様のご理解と協力に感謝するとともに、来年度も楽しく、共に成長出来る様なPTA活動を実践して行きますので宜しくお願いいたします。

旭川市PTA連合会

「ブロック活動」について

旭川市PTA連合会の組織は、地域ごとに八つのブロックに分かれて活動がなされています。

- 東部ブロック
ラロック長 長内直樹(旭川中PTA会長)
愛宕小学校 愛宕東小学校 旭川小学校
旭川第一小学校 旭川第五小学校
桜岡中学校 愛宕中学校 旭川中学校

【東部ブロックの活動報告】

ブロック内のPTA相互の緊密な連携強化を図り、PTA活動の活性化と充実を図るため、今年度は「教育講演会」二回と昨年度に引き続き「交流会・懇親会」の大きく二つの事業を柱に推進しました。

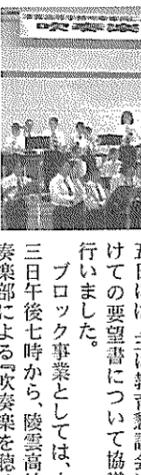
十月二日(木)愛宕小学校体育館を会場に、「うたのひろば」と題して、グループ「THE GUPYS」の皆さんの演奏と歌にあわせて、みんなで歌い、楽しい90分間を過ごしました。

十月十六日(木)旭川中学校多目的教室を会場に、「スポーツドクター講演会」を開催しました。この講演会は、道委の平成二十六年度スポーツドクター等の派遣事業、指導員や保護者等の学校関係者の意識啓蒙を図るに

- 南部ブロック
ラロック長 片山敦子(共栄小PTA会長)
千代田小学校 共栄小学校 東栄小学校
旭川第二小学校 旭川第三小学校
東光小学校 啓明小学校 東陽小学校
東明中学校 東光中学校 旭川第二中学校

【南部ブロックの活動報告】

南部ブロックでは、七月七日に第一回ブロック会議を共栄小学校で開催し、今年度の活動計画やHPによる単P活動紹介等の分担任について、協議・確認を行いました。



南部ブロックの活動報告

ブロック事業としては、十月三日午後七時から、陸雲高校吹奏楽部による「吹奏楽を聴く夕

- 中央ブロック
ラロック長 長堀ともみ(東町小PTA会長)
青雲小学校 知新小学校 東町小学校
聖園中学校 北都中学校 新町小学校
朝日小学校 豊岡小学校 常盤中学校
光陽中学校 日章小学校

【中央ブロック報告】

十月十八日に、交流研修会として恒例の「ボウリング大会」を単P対抗で行いました。事務局から副会長三名の参加もいただき、全十八チームでの大会になりました。

十一月五日には、東町小学校を会場に、部会別ブロック研修会を実施しました。昨年同様、「PTA活動」

- 西部ブロック
ラロック長 上村有史(附属旭川小PTA会長)
高台小学校 向陵小学校 大町小学校
北光小学校 大有小学校 近文小学校
嵐山小学校 江丹別小学校
附属旭川小学校 春光台中学校
北星中学校 北門中学校 附属旭川中学校
旭川盲学校 旭川聾学校

【西部ブロック報告】

子どもたちの読書環境の充実に向けて、皆さんはお子さんの学校の図書館を覗いたことはありますか？旭川市では現在五十三人の学校図書館補助員(平成二十七年から学校図書に改称)が各校に配置され、子どもたちの読書環境の充実を図っています。



読書環境の充実に向けて

- 北部ブロック
ラロック長 五十嵐 稔(末広小PTA会長)
末広北小学校 末広小学校 春光小学校
近文第一小学校 北鎮小学校
近文第二小学校 陸雲小学校 啓北中学校
広陵中学校 東福中学校 六合中学校

【北部ブロック活動報告】

北部ブロックでは、恒例の「地区懇親会」を七月四日(金)に花月会館に於いて実施しました。

十月七日(火)には、北部住民センターを会場に、旭動物園の飼育担当主査である中田真一氏を講師としてお迎えし、「命を考えると動物の飼育を通して」という演題でご講演いただきました。



北部地区教育講演会

- 新永ブロック
ラロック長 杉本英樹(正和小PTA会長)
明星中学校 東五条小学校 新富小学校
正和小学校 永山南中学校 永山南小学校
永山中学校 永山西小学校 永山小学校
永山東小学校

【新永ブロック報告】

新永ブロックには三中学校・七小学校があり密接に連携を図りながら活動しています。

八月六日(水)第一回ブロック会議 新永ブロック活動計画を立てるとともに、旭川市・市教委への要望を取りまとめました。

十月二十四日(金)「教育懇談会の質疑」 平日の小学校

プール監視については、予算付けを要望しました。平日分の謝金までは支出できないということで、次年度のプール運営について独自工夫していくことになりました。

十月三十日に忠和中学校において研修会が行われました。旭川ガスより講師を招き、「ガス会社が伝えたい火育・食育」と題された大変有意義な講演を聞くことができました。

- 神楽ブロック
ラロック長 高 秀宣(緑新小PTA会長)
神楽小学校 神楽岡小学校 西御地小学校
緑が丘小学校 西神楽小学校 聖和小学校
千代ヶ岡小学校 神楽中学校 西神楽中学校
緑が丘中学校 緑新小学校

【神楽ブロック報告】

神楽ブロックでは、六月二十六日(木)、各単Pから総勢一〇〇名の参加を得て、クイーンズRを会場にブロック会議および懇親会を開催しました。

十月二十二日(水)には、緑新小学校体育館で旭川赤十字病院小児科部長の諏訪清隆氏を講師にお招きし、「電子メディアが子どもたちに与える影響」をテーマに講演いただきました。

- 神居ブロック
ラロック長 安藤英樹(神居東中PTA会長)
神居東中学校 神居東小学校 雨粉小学校
神居中学校 神居小学校 富沢小学校
忠和中学校 忠和小学校 台場小学校

【神居ブロックの活動報告】

七月九日に神居東中学校において、第一回神居ブロック小中学校PTA役員会を開催し、「年度計画」「旭川市旭川市教育委員会に対する要望・質問」の取りまとめなどについて審議を行いました。

「旭P連だより」が、一人でも多くの会員の目にふれ、読まれること。そして皆さんのPTA活動に少しでもお役に立てれば...そんな願いと期待を込めて編集後記といたします。

編集後記

「旭P連だより」第百五号が総務部として今年度最後の仕事となります。

一同でこの校正作業をしながら、各部会・ブロック活動記事を読んでいますと、今年も充実した一年だったことが実感出来ます。

新事業「キヤンドルナイト in TOKIWA」でキヤンドルの灯が風に煽られて苦勞しながら作品が完成した事業部。

市P研大会テーマ「子どもたちの健やかな成長を願って、共に学び、共に成長を」が示すように、市P連一丸となつて成功させた研修部。

体験型研修が好評で、全員でゴスペルを楽しく合唱した母親研修会。

総務部長 杉本英樹